

①でご紹介したように、2020年大統領選挙では、ディープステートの大掛かりな選挙不正工作があったにも関わらず、司法、議会、メディアでのディープステートの謀略や、トランプ陣営に対する脅しのために、表面上は、バイデン政権が成立してしまいました。

②では、1月20日以降の、「アースアライアンスからのメッセージ」をお伝えいたします。

米大統領選挙 前代未聞！不正選挙の実態

ノンフィクション作家の河添恵子さんが、大統領選挙で、ディープステートが、どのような様々な不正をしたのかを詳細に説明しておられます。必見です。

ミシガン州では、11月3日の投票日の夜の集計ではトランプ票がリードしていたのに、各地の集計所で、誰も居ない4日の早朝の6時50分頃に、149772票が突然増え、その内訳はバイデン票が134886票でした。96%がバイデン票だったのです。ドミニオン集計機による票の違法操作でした。



河添恵子#32-1 米大統領選挙 前代未聞！不正選挙の実態
シドニー・パウエル、ドミニオン、スマートマティック、
赤く染まるジョージア州、不可解なミシガン州！
124,315 回視聴 2020/12/02
[未来ネット](#) チャンネル登録者数 16.4万人

<https://www.youtube.com/watch?v=Rm7QPHw35Hg>

大統領選：フランクフルトで国防総省対CIAの銃撃戦がありました。
2020年11月28日 [日本や世界や宇宙の動向](#)

<http://blog.livedoor.jp/genkimaru1/archives/2161280.html>

今まさに世界中で激しい闇の戦いが進行中です。トランプ側についている国防総省と国防情報局 対 CIAを運営しているブラックハットのディープステート側との戦いです。

そして良いニュースが入ってきました。トランプ側が勝利しています。

もうご存じかと思いますが、国防総省はフランクフルト(ドイツ)にあったCIAのサーバー(ドミニオン投票機経由の票数を裏口操作した)を押収しました。CIAのサーバーを確保することで今回の大規模不正選挙にCIAが深く関与していたことを証明することができます。

さらに新たな情報が入ってきました。

それは、サーバー・ファーム(サーバーが設置されていた施設)にて、米軍特殊部隊と、サーバー・ファームを守るためにアフガニスタンから緊急移送されてきたCIAの民兵部隊との銃撃戦があったのです。

一人のCIA職員がこの銃撃戦で殺害されました。しかし全ての主要メディアがこの人物はソマリアで殺害されたといつものフェイクニュースを流しています。

そしてこの銃撃戦で5人の米軍兵士が殺害されましたが、主要メディアは彼らの死について、エジプト上空からヘリコプターが墜落して死亡したとフェイクニュースを流しました。

これらの犠牲者を出しながらも、サーバー(複数)は無事に国防総省の手に渡りました。

そしてこれらのサーバーは、つい最近、トランプ大統領から恩赦を受け、セキュリティ・クリアランスが回復したマイケル・フリン元中將が率いるトランプの私的なインテリジェンス・グループに渡されました。

トランプ大統領側の弁護士たちが集めた、膨大な数の不正投票の証拠があったにもかかわらず、各州の裁判所や連邦最高裁での裁判では、審議もされず、全て却下されてしまいました。司法、議会、CIA、FBI、マスコミ、にディープステートは深く浸透していたのです。

【第82弾】世界でいよいよGESARA法がスタートします!!

今日石川さんに届いたワシントンDCからのメッセージです。

「1871年に政府はクーデターを行いました。憲法を書き換え新しい法人契約の下でアメリカ合衆国を新しい合衆国法人に移行させました。つまりこれが株式会社アメリカの意味です。

彼らがそれを行ったとき、合衆国の市民はワシントンDCを中心とした会社の所有物として扱われ、米国の出生証明書の記録を奴隷財産債として販売することを彼らは始めたのです。

この行為のためワシントンDCは主権国家のアメリカ国内の外国統一国家となりました。ワシントンDCが都市国家に移行されたときに、バチカンからの借款によって設立され、この企業体は国民を支配しました。バチカンからの融資を受けるために仲介取引をしたとき、ロンドン銀行を経由、その時、彼らはDCコロンビアの全ての財産を外国法人であるDCの企業体に譲渡したのです。

ワシントンDCは現在、壁に囲まれ軍の警備員で埋め尽くされました。トランプ大統領はホワイトハウスと議事堂が外国の土地の主権国家の上に建っているため、そこではアメリカ合衆国の大統領になれないことが理解しているため、彼はワシントンを去りました。

ドナルド・J・トランプ氏がホワイトハウスを出た後、DCはロックダウンされました。それは外国の支配者が主権国家であるアメリカを支配することを許さないためです。我々は現在目の当たりに見ていることは、アメリカ合衆国の返還そのものです。この偉大な国を回復するためにトランプ大統領は人民を導いています。

世界でいよいよゲサラ法がスタートします。そのため多くの国では政府が総辞職を始めました。なぜなら、ディープステート側の政権にはこの法は適用されないからであります。

最後にお伝えします。2021年は真実の年です。全てが明らかになります。今がその時です。

全ての人立ち上がってください。自分の権利のために、自分のために、主権者としての地位を自分で勝ち取る戦いに今こそ戦いに出るのです。光の戦士として戦うときです。

それがこの時代に生きている全ての人類の目的です。

自分自身が次の次元を勝ち取らなければ誰も与えてくれません。今すぐできることを初めてください。

次の次元、つまり高い精神エネルギーは自分たちで勝ち取らなければなりません。そのためにディクラスとゲサラを行うのです。ゲサラによって与えられることを待つのではなくゲサラの目的を理解してください。

全ての高次元の技術解除には高次の精神性とそのエネルギーがなければ解除されてきません。解除が早くなるのも遅くなるのも人類の精神性のエネルギーにかかっています。

それはディクラスの期日にも関係していました。人類は人類が自分たちのゆく先の責任を自分たちが持っていることに気づいてください。人類が平和と愛と光で満ち溢れるときは自分たちで勝ち取るのです。以上」

【第83弾】デクラス(機密解除)とGESARAが始まります。その重要な説明です!!

「石川様、ディクラス機密解除とゲサラが始まる前に一つ説明します。

ディープステートに支配されていた金融システムの返還された件に関してご説明します。

彼らの支配を根絶やし(?)にするために作り上げたシステムでありこれが全ての根幹です。

金融システムは量子コンピュータシステムに変更されました。量子コンピュータシステムとは文字通り

QFSクオンタム・ファイナンシャル・システムです。

これは金融システムの陰謀団とある一族たちの独占を根絶するために立ち上げられた高度な金融システムで人工知能が完全に支援する複雑なコンピュータプログラムで構成されるシステムで地上の誰もがハッキングできません。

QFSは政府の政策の影響を受けず、金、プラチナなどの有形資産に完全に支えられた銀行業界の新時代につながるものです。QFSは量子コンピューティングに基づく、あるところに存在するベースのサーバーに保存され動作されます。量子コンピューティングはその処理パターンのためにとっても安全です。

量子コンピューティングは2つ以上の量子状態を一緒に使用して構成可能な光パルスを使用していて、電子を発射することによって別の状態を作成し最速の速度状態をもたらします。

そのため量子コンピュータは現在の状態のコンピュータよりもはるかに多くの情報をより少ないエネルギーで保存しより高速に配信します。QFSの開始後、金に裏うちされた時代が出現し政府債務のために下位の状態にある全ての通貨を再評価します。

現在の世界の金融システムはあなたのお金が既に高金利であなたから奪われた借金によって裏付けられていると言う原則に基づいており、世界経済は一握りの家族のポケットを埋めていました。

QSFは全ての債務国が天然の鉱物と資源を基に全ての債務を返済します。例えば、イラクの現状を見ると、巨額の債務のために国が通貨を再評価できませんが、イラクは数兆ドル相当の天然資源を保有する国であり、この唯一の理由により金準備としての力のある国家です。

これがイラク・ディナールのRVに向けた実用的なアプローチでした。

QFSはこれらの劣勢通貨が優勢通貨の影響を受けずに再評価される唯一のソリューションです。

QFSの適性手続きにより世界経済は近代的物々交換のシステムとして明確な選択をする新しい時代に入ります。

QFSの開始後、金や資源に裏打ちされた時代が出現し債務のために最下位の状態にある全ての通貨を再評価します。QFSは地球上の資産を再評価しその資産にささえられた世界の金融システムになります。

QFSの立ち上げによりRVGCRが実施されゲサラに移行され、世界の新たなシステムに変換される。

内容はこのように行われ実施されます。

これが数年かけて準備されました。新時代への移行システムの基本です。これにより地上の全ての人類が一部の人間により支配される時代からヒエラルキーのない新時代へ移行されるための基本となっています。地上がいよいよ人類が待ち望んだ愛と平和と光に包まれる時代がやってきます。全ての人類が自分自身が唯一無二の存在であることを自覚し光に包まれるイメージを持ってください。そのイメージを持つ人々が多いほどディクラスの開示を早めます。以上」

【第84弾】今、心に響くトランプ大統領の言葉です!!

【第85弾】大きく行き詰めれば、大きく道は開ける!!

【第86弾】久しぶりに、ワシントンからのメッセージです!!

1月27日のワシントンDCからのメッセージです。

「石川様、ご連絡ができるような状態になりました。

軍事作戦や様々なことが絡んでいますので正確な日時はお伝えできません。状況の変化がありタイムラインが変わりました。それほど長い時間はかかりませんが、ディクラスの開示に移行します。

詳しく説明できませんが、それらの問題はもうすぐ解決します。我々がこのように開示できるようになったことはその証拠です。地球上のエネルギーレベルは既にディクラス開示が可能なレベルに達しました。

前回、地上の皆様のエネルギーを高めてくださいといった内容は今後の先進的な技術の開示にはそれぞれのレベルがありそれに達しないと、それらの技術の開示が遅れるということをお伝えしたかったのですが、残念ながらディクラスもそうと捉えられていましたのでご説明させていただきました。

さらに多くの方が始められることから始めてくださいと言ったことで困惑している方が多かったので簡単にご説明します。

まず、一番大切なことはネガティブな思いを捨てる習慣を持ってください。誰でも困ったことや嫌なことがあれば否定的な考えから入ってしまいます。これからの地上は女性性の目覚めにより自分の考えていることがすぐ実現してしまうような時代に入ります。みんながネガティブであるとそれらの考えが現実となってしまうためこれからはポジティブな思考を身に着けてください。いつも良い方向のこのみ考える習慣がとても大切です。

少しタイムライン外れましたが、近いうちにディクラスは開示します。なぜなら我々の準備した事柄と我々の勢力がディープステートに負けるわけがありません。とても長い時間をかけて準備された事柄でした。

大統領選が注目されましたが、これらは全てを実行するための一つの事象でしかありません。それでは愛と光と平和に包まれる地球を皆様でつかみましよう。すぐそこにそれはあります。以上」

【第87弾】すべては予定通りの演出である!!

【第88弾】不思議な旅は視聴者と共に!!

テキサス州に住んでいる方からのメールをご紹介します:

「逮捕者リストの中には逮捕状況、拘留状態、死刑執行完了などが記載されています。ものすごい数でハリウッドもたくさんいます。これがホンモノなら私たちが見た1. 20は録画でこの収録後ほぼ全員逮捕、拘留、裁判判決、拘留、または執行済みということです。もうかなりの犯罪者は既にこの世にはいないです。すごい人数でしたのでこれはまだ時間がかかるのは仕方ないと思います。

犠牲者の子供たちのレスキューがまだ続いているともこちらで聴いています。全部終わらせるまで軍作戦が表に出ることはないと思いますので、感謝していつまでも待ちます。

ですが、それにしても、ショッキングで嗚咽が出るような資料を見てしまいました。送ってくれると言われましたが、悪魔のリストなので手にはしたくないと思い、見せてもらうだけにしました。本当に身の毛のよだつものでした。数ページくらいで観るのを止めました。十分でした。これがホンモノかどうかは別にしてもこのような事実が近く国民に公開されるのですね。大きな変化を迎えるにあたり、将来に向けて前進してもここで皆が立ち止まって考えて一つにならなければなりませんね。石川様にはお伝えしたかったです。想像を絶する世界でした。」

【第89弾】「真実だから視ろ！」動画を観て本質を掴めです!!

【第90弾】ワシントンメッセージ、封筒の開封日が決まりました!!

1月31日、ワシントンDCからのメッセージ:

「石川様、毎日元気にトランプのために日本の皆様のために明るい話題を送っていただきありがとうございます。今、一番大切なことは、皆さまが明るく自分のために前に向かい真実と向き合おうとする姿勢こそが今までのディープステート側の奴隷化された無気力なものから解放される一番の武器です。

とても長い間、我々人類は無気力にされていました。そしてあまりにも長い間、目の前にある現実は無気力になり、おかしなことに気が付こうともせず生きてきました。それらから脱却の時がやってきました。

さあ、みんなで真実のみに包まれ愛と光と平和に満ち溢れた新時代の地球を創る時がやってきました。

先日、石川様のユーチューブでリン・ウッド弁護士が真実だから視ろと言った内容を皆様に伝えてくれました。

これはリポリューション・ラジオのコット・マッケン氏の動画です。

我々が今まで伝えてきた内容も話されていましたが、ケネディ大統領以降の簡単な真実の内容を聴くにはとても参考になる教科書です。ぜひ、聴いていない方は一度だけでもご視聴ください。

この中にもあったように、一人一人が立ち上がってください、できることから始めるのです、と言ってくれていますが、その通りです。ぜひ立ち上がりみんなに気づき与えてください。一言だけでも良いのです。

自分自身の感じる真実をみんなに少しでも分かち合いましよう。それが地球全体の意識に繋がります。

さて、これからの2021年は真実の時と前回お伝えしました。
いよいよ来月の2月より真実の開示が行われるでしょう。とても近い時期にやってきます。
石川様にお渡しした3通の封筒の初めの1つ目は2月3日の14時以降に我々がゴーサインを出したときに開けていただきます。次の開封は3月。最後の開封は5月に開けてもらい、メッセージとして伝えてもらいます。

今皆さまの目の前に起きていること、特に世界が注目したアメリカの大統領選がどれだけゆがめられおかしかったか、これにより気が付き目が覚めたアメリカ国民がとても多かったこと。
また、世界中のディープステートが総動員で行ったこと。司法、政府組織、マスコミなどありとあらゆる物事が悪に侵された現実を見ることができました。おそらく、ここまで目の当たりに見ないと、どうせトランプがやっていることは自分のためだろうと思ってしまったことでしょう。

まだ、無関心な人々、この話に無駄な誹謗中傷コメントを書く人々など、もう彼らの目覚めを待ちません。既に地上は開示可能なエネルギーに満ちました。彼らにとってはとてもショックな内容がこれから起きます。我々の話を聴いていただいている方々にとってもとてもショックな出来事や内容が次々と起きるでしょう。

しかし皆さまは心の準備ができていない数少ない人々です。皆さなにディクラスの開示が行われたときに、周りのショックを受けている友人に伝えてください。

「自分自身は唯一無二の存在、自分自身は光、自分自身は真実、自分自身は愛であることを忘れていただけです。」 思い出しましょう。

地上は愛と光と平和に満ちます。大丈夫です。これから素晴らしい時代が来ます。みんなで新時代の地球を謳歌しましょう。さあ、トランプ流に言えば、不思議な旅が本格的に来月から始まります。

聴いてくれてありがとうございます。以上」

【第91弾】人類の敵、DSは何を考えているのか!!

【第92弾】都市伝説がいよいよ現実に展開か!!

【第93弾】ワシントンメッセージそして第1回目の封筒開封です!!

2月3日のワシントンDCからの永久保存版のメッセージと第一回目の封筒開封です。

「石川様、初めての封筒を開封してください。我々はこれから始まることに関してあなたを通じてなるべく多くの方に概略を耳に入れてほしいと思い今回重要なポイントのみ情報公開することにいたしました。

ある程度公開しても安全な時期に来たと言うこと、今後の動きにディープステートが邪魔できないこと、これらが前提条件であり、それらが整ったということです。

まず初めの内容はディクラス、つまり機密情報開示が行われます。それは**世界200の国以上に放送**される予定で世界中のできるだけあらゆる人々に視聴していただきたいと思います。

その内容はディクラスで発表されるのでそれをご視聴ください。

さらに、ほぼディクラスと同時にされる予定ですがゲサラ法を次に発表します。今までの地上を根底から変えるシステムでそれは経済のみではなく立法、司法を含めあらゆる政府や公共機関が本来のそこに住む人々のためのものになります。

我々は量子コンピュータを使い誰もハッキングできない金融システムを取り入れました。

そして紙幣は金本位制に立ち返ります。地球上にある金、銀、銅、プラチナなどの埋蔵量も試算した中で本来の地球試算を計算し、とても多くの資産が人類のものであること、それらを前提にして莫大な資産が解放されるでしょう。

そしてこのゲサラに則り、新たな地球の歴史が始まります。そして中央銀行の役割も近い未来に終わるでしょう。

今回はこのゲサラの20項目の基本条項を公開します。

今回の内容はアメリカのネサラ法ですが、これを基本として順守して各国がそれぞれのネセラをアメリカの次にそれぞれ発表します。

日本もちろん今月、来月の早い時期に日本としてのネサラ法を発表するはずです。

日本はおそらくベーシック・インカムシステムから取り入れていくと思います。

それにより120日以内に議会選挙を確立し決定しなければならないのが条件ですので問題のある議員を再選できないようにすることは選挙権の持っている皆様の仕事です。

ゲサラに関しては皆さまはどこかで勉強されたと思いますが正式にこれが発表されることをここでお伝えします。

ゲサラは人類の持つ本来の根源的な自由を尊重する国でなければ発動できません。

つまり社会主義国家である共産国、全体主義国家、独裁国家はこの枠組みには入れません。

これから始まることは大いなる神の意志に基づいたものです。何度も何度もくじけずに諦めずに機会をうかがい、やっとここまでたどり着きました。危うくオバマ、ヒラリーのリレーで内戦や核戦争、NWOによる人口削減が始まるどころでしたが回避できました。

オバマは現役の大統領であったときに広島に行き原爆による悲惨な状況を見たはずで、彼の心には次のフレーズが心に響かなかったのでしょうか。安らかに眠ってください。過ちは繰り返させぬから。

それでは今月のどこか近いうちにみんなでトランプ大統領にお会いしましょう。そして来月以降にはジュニアの名前がとれたジョン・F・ケネディに会うことができるでしょう。

今後、今まで亡くなっていたと思われていた多くの人々が表に現れます。地球のアライアンスより。」

第一回目の封筒の開封です。

ゲサラ法の20項目：

<世界経済の安全保障と改革法>

- 1) 違法な銀行及び政府による活動に由来する全てのクレジットカード、抵当、銀行債務の取り消し。
多くはこれをヨベル(?)、大赦、或いは安全な債務免除と呼んでいる。
- 2) 所得税の廃止。
- 3) 国税庁の廃止。国税庁の被用者は米国財務省の国内売り上げ税部門に移動する。
- 4) 政府の歳入となる日常不可欠ではない新品のみに課される一律17%の売上税の創設。
言葉を変えれば、食料品と薬には課税されない。また中古住宅のような中古品には課税されない。
- 5) お年寄りの社会保障給付の増額。
- 6) 法廷と司法の憲法への回帰。
- 7) 改変された称号、および貴族階級の元来の状態への復帰。
- 8) ゲサラの公式発布後、120日以内の大統領及び議会選挙の創設。暫定政府は非常事態を收拾し憲法に則った法制下に復帰する。
- 9) 選挙の監視と特定の圧力団体による非合法的な選挙活動の防止。
- 10) 金、銀、プラチナといった貴金属に資産担保された米国虹色通貨の創設。フランクリン・ルーズベルトによって1933年に開始された米国の破産状態の終結。

- 11) 米国運輸局による家畜資産債券としての米国出生証明記録の売買の禁止。
- 12) 憲法に則った米国財務銀行システムの開始。
- 13) 連邦準備銀行制度の廃止。連邦準備銀行発行の紙幣が金融システムから完全に排除されるまでの1年間は移行期間に限り連邦準備銀行制度は米国財務省の補助的手段として運営される。
- 14) 金融上のプライバシーの回復。
- 15) 憲法の下での全ての裁判官と弁護士 の保持。
- 16) 世界各地における米国軍隊の侵略的活動の中止。
- 17) 世界全体における平和の達成。
- 18) 人道目的のために集積された莫大な額にのぼる前代未聞の資産の放出。
- 19) 安全保障上の理由という見せかけの理由によって公開を制限された6千以上にのぼる特許技術の利用可能な状態での公開。これらの技術にはフリーエネルギー機器、反重力技術、音波治療機器などが含まれる。
- 20) 現在及び将来にわたる地球上でのあらゆる核兵器の廃絶。

【第94弾】緊急放送日程は？そして日本の議会選挙はいつ？

【第95弾】日本銀行とお金について!!

【第96弾】日本銀行とDSそして日本経済!!

昨日の動画のコメント欄に素晴らしいとても参考となるコメントがありましたので、ご紹介をさせていただきたい、このように思っております。

池上彰氏は誰のために嘘をついたのか。それがよくわかるお話をしましょう。

戦後の日本は世界から羨望されるような高度経済成長を遂げました。その日本経済を支配していたのは誰だったと思いますか？歴代の自民党内閣でしょうか？経団連のような団体でしょうか？

経済企画庁でしょうか？

実は戦後の日本は戦争中の経済、戦時経済同様、通貨供給・信用創造をうまく操作することによって成功しました。これが世界から羨望された高度経済成長の秘密だったのです。

具体的には大蔵省が、金利：公定歩合を操作する一方その陰に隠れ、実際にどのセクターにどれだけの量の通貨供給・信用創造を行うかを決めていたのは日銀だったのであります。

つまり、市中銀行に対する窓口指導でありました。

だから日本経済に対する大きな支配力、実権を持っていたのは、実は大蔵省ではなく中央銀行制度を通じてディープステート(DS)にかしづく日銀のプリンスたちであったのであります。

ところが、あまりにも成功した日本経済を前にして、**アメリカの支配層・DS勢力は、これを潰すことに決め、日銀の政策を決定すプリンスたちに命じて、大量に融資を行わせ1980年代のバブル経済を引き起こした後、今度はこれを破裂させて失われた20年を人為的に演出したのであります。**

1988年に銀行担保世界規定を見送り、バブル崩壊後、厳しい担保規定を(世界に遅れて)踏襲

銀行は、借主に追加担保を追求

クリントン政権の要求:「構造改革&民営化」により護送船団方式を解体

実に悪いのは大蔵省ではなく、国家に反逆した日銀のプリンスたちだったのに、それを知らなかった国民はDS勢力が操る左派マスコミにまんまと騙され、ノーパンしゃぶしゃぶ喫茶事件の罠に嵌められた大蔵官僚を非難して大蔵省を解体し、武田?から金融庁、DSにかしずく財務省に国庫を乗っ取られてしまいました。

以上は、日銀の研究者だった人で量的緩和の術後を提唱したリチャード・ベルナーさんの「プリンス・オブ・エン」より引用させていただきました。またこの著作は「円の支配者」とのタイトルで刊行され、ベストセラーとなりその後映画化され、現在YouTubeでも日本語字幕付きで見ることができます。

是非皆様時間のある時にみて下さったらよいと思います。

G7やG10は、茶番会議

メディアはG7やG10を報道するが、中央銀行会議で決まったことをただ承認しているだけ

各国政府は、民間資本の中央銀行に支配されている

そしてまた、こうしてDSは緊縮財政の必要をでっちあげて、日本の経済成長を阻害、消費税などを使って中流を潰して格差を拡大、日本を外資に売り渡して、派遣労働と民営化などにより植民地化を推し進めて現在に至っているのです。

そうしますと今また緊縮財政をでっちあげるために、大蔵省解体当時と同種のデマを流していることは、池上彰氏は(脅迫されているのでなければ)明らかに左派メディアを代弁する確信犯と断じざるを得ないのであります。故意に国民を洗脳して国益を損ない、世界と日本のDSを利益誘導する国賊と思うのであります。日本のDSとは多くの皆さまがご存じの様に、政府、官僚であり、そしてまた政治家であり、東京地検特捜部、最高裁判所事務総局、電通そして新聞社テレビ局、NHKの政治部、そして経団連、その他多くの組織の中に潜伏していると考えているのであります。

しかしながら、日本のDSもアメリカのDS同様に終わりが近づいております。

以上コメントを紹介させていただきました。(学者・先生もね！)

最後にいよいよ春の訪れが近いと感じております。我々にとって真の春の訪れとは、まさに緊急放送です。期待しております。

以上石川新一郎でございます。本日も最後までご視聴頂きまして誠にありがとうございます。

石川新一郎いつもいつも視聴者の皆さまに深く感謝いたしております。

【第97弾】PCR検査とコロナワクチンそしてトランプ劇場!!

【第98弾】緊急放送 ダボス会議そしてトランプ劇場 !!

『石川新一郎氏発信 ダボス会議とグレートリセット』

【第98弾】緊急放送ダボス会議そしてトランプ劇場!! ↑相当に言って欲しくなかった内容だったようで...

【第99弾】ジブシー生活に対する心暖まるエピソード!!

【第100弾】何故、日本人は目覚めが遅いのか?!

【第101弾】陰謀論がいよいよ現実になりつつある!!

【第102弾】トランプ流の成功とは!!

2月26日に本が出版されるようです。

本屋さんで多くの人の目に止まって真実を知る人が増えればいいですね。

【第103弾】2/3以来の重要なワシントンメッセージです!!

ワシントンDCからの重要なメッセージです。

「石川さま、冬も終わりに近づき春が近くに感じる時期になりました。

地上は草木が冬の間に蓄えた活力で芽を出す時期となり、動物たちは元気に活動できる時期がやってくると同時に我々人間も本来の自分自身に立ち返れるときがやってきました。

2月3日以来となりますが、今回も短い内容ですが今地上で起きている大切なお話をさせていただきます。

まず、先日の福島で起きた地震の件ですが、あれは人工的なものでした。海岸線近くの浅い10キロほどの震源としての大地震はもう起きませんが、少し皆さまは驚いたと思います。閃光が走った場合は人口由来ですが、今回も3回走りましたのでディープステートが我々の作戦に対して起こしてしまったことです。

予告されていましたし、大きくはならないと思いましたが想像より少し大きかったのでお伝えします。

日本におけるディープステートの後始末は2月4日までにほぼほぼ終了しました。

今回はそれに対する抵抗でした。(この地震に関しては、明確な自然の前兆現象は確認できませんでした。)

次にワクチンの件です。我々関係者は今できているCOVID19用のワクチンは使いません。

このワクチンにはナノテクノロジーが混入されていて、接種することによりディープステートのマインドコントロール下に入り、自分自身の自我や意識を欠落させます。

世界中の政府関係者はメディアを使い情報操作しながら記憶をコントロールし、今起きていることが本当かどうかの判断を自由自在にコントロールできるようにします。

もちろんワクチンを打つ打たないは個人の自由な判断になります。全ては個々人の自由意志ですが、このウイルスは本当にメディアや政府関係者が伝えるほど危険なものなのでしょうか。

インフルエンザの昨年の統計や死者の数と比べてみてください。さらにこのウイルスは我々西洋人をターゲットに作られていて、あなた方東洋人と白人の死亡率の違いは明らかです。

メディアや政府は人類が自由意志を持ちそれを取り戻そうとすることに目覚めることに恐れています。

このウイルスはアメリカの大統領選を自分たちの思い通りにするための戦略で作られました。

現在、ある種族(宇宙人の)がこのウイルスを無害化するために彼らの科学で操作し始めてくれています。

このウイルスは身体に入ったときにそれぞれの因子がバラバラになって活動し身体の中で悪さをしますが、それらの繋がっている手が取れずに無害化する方法を彼らの科学力で操作するようにしてくれました。

それらは少し時間がかかりますが徐々に地球上が無害化されたウイルスが増えて行っている段階です。

そろそろ医学的に次のようなそのような無害化ウイルスを抽出したニュースが入ってくると思います。

ワクチンを使うか使わないかは何度もお伝えしますが、個人の自由ですのでそれぞれの考え方で決めてください。

次にマザーアースに関してお伝えします。地球そのものである母なる大地の意識は昨年復活しました。

長い間、意識をクローズさせられていましたが、我々の動きと連動して意識が復活しました。

彼女の身体である地上を浄化させる動きが始まっています。それはどのようなことが起きているかといいますと、

地軸を反転させる動きに入っています。それにより自らを浄化させる作用を生み出すために2023年までに地上の人類のためにゆったりとした動きをしてくれますが、その後どのような動きになるかわかりません。

彼女がどう動くか、大いなる意思は全て任せています。これも地上の次元上昇にとって必要なことです。

次に前回、多くの有益な特許が解放されるとお伝えしました。

それはゲサラ、ネサラの一環として順次解放されます。再度お伝えしますが地上の人類がそれらの有益なものを善としてのみ使用できる精神性を見につけなければそれぞれが解放されないものもあります。

まず放射能や重金属などで汚染された地上をきれいにすることは最も必要なことなので、すぐにそれらの技術は解放されていきます。**現在の医療制度や医師たちとの兼ね合いもあり、10年以上解放されない特許もあります。**

ただし人類全体が5次元にアセンションが早まればそれらは早く解放されるでしょう。

全ては自分たちの意識や自分自身の精神性を早く高められるかにかかっています。

そのためゲサラを行います。お金の支配から早く解放され自分自身の本来の存在を理解するために善の富の分配が行われます。生活するために働くのではなく地上に生まれた本来の意味を再発見するためにお金から解放されるのです。

ただ、お金が好きな人はもっと働けば稼げばよいのです。生活するのに必要な富は本来人類はみな平等に生まれた時から持っています。人間として生まれた本来の意味を思いだしてください。

みんなどこから来たのでしょうか。なぜ地球に今、生まれたのでしょうか。この転換期を目の当たりにしたくて体験したくて地上のこの時代を選んで生まれました。

みんなこの時代に地球上に自分の脚で立ち自分の意思で動くためにここにやってきたのです。

誰かに依存して待つだけのためや不平不満をただ言うだけに生きているのではなく、自分自身もその転換期に喜んで参加するために来たのです。

自分自身はかけがいのない唯一無二な存在であり光そのものであることを。

この地上が愛と光と平和に包まれる時期が目の前に訪れました。ディクラスがもう少しで発表されます。

昨年11月から地球上の精神性はディクラスを行ってもよいというサインが出ています。

なるべく多くの人類と一緒に新しい時代に行きたいと思いがあゆむことが行われました。

中国もいよいよ共産国としての国家を放棄することが約束されました。少し時間がかかりましたが、一緒に次の時代に移る仲間が増えてきたことをここにお伝えします。

大きなうねりは大手のマスメディアには残念ながらまだ何も出ません。ディクラスにより多くの秘密解除が行われます。

ケネディ以降からトランプ大統領までの変遷。今までの金融システムで一部のファミリーだけが巨額の富を得てきたこと。今回の大統領選で行われた不正とそれらはどのような海外の国が関わったのか全て明らかになります。そして量子コンピュータによる全ての金融システムが稼働します。この金融システムに使われている技術は地球上のみのテクノロジーではありません。彼らとの関わりも近いうちに発表されます。

皆さまはあまり驚かないかもしれませんが、多くの方々は本来の歴史を知ったとき驚きと恐怖に身動きがとれなくなるでしょう。何か月もの間に今までになかったことが次々と起こります。

その時に大きな存在としてこれを聴いてくれている皆様があります。この大いなる神の意思で行われていることは誰にも止められませんし、止まりません。安心してください。まず近いうちに行われます。

話を聴いてくれてありがとうございます。」

【第104弾】トランプが復帰するxデーはいつか!!

【第105弾】今月3回目の凄い内容のワシントンメッセージです!!

2月21日のワシントンDCからのメッセージです。

「2月19日の動画で石川様がお伝えした内容は真実です。トランプ大統領は1月20日に軍に政権を一時的に移譲しました。その内容は2月19日の動画で石川様の説明通り、大統領選挙に外国勢力の干渉があった場合、その期間は60日間一時的に軍に政権を移譲することになっています。

ですから3月20日ではなく21日まで時間はあります。

今の新大統領と言われる人間は正式に認定されていないのでエアフォースワンに乗れませんし、核のボタンの随行者も近くにいません。さて、現状は次に述べる通りです。

まずはお金の話をしましょう。金融システムは量子コンピュータが正式に稼働しました。

それによりいつでもゲサラ法を発動できるようになっています。

各国に資金解除をいつでも要請し瞬時に解除できるようになっています。
既に各国の配り終わった資金はこちらの指示で解除すればよい状態です。
まずは政府の債務、つまり、国の借金と言われるものが全てなくなります。
その後の分配方法をどのようにするかは国により異なります。

日本は3月中にゲサラを行うでしょう。皆さまは心配されるでしょうが、日本政府が勝手に資金を隠したり自分たちで政治家が使ったりはできません。そのように組み込まれていますのでご安心ください。

我々は日本人を信頼し大好きですが日本政府やそこに関係する人々を全く信用していません。
その前提でシステムは作っていますので安心してください。

おそらく日本はまず宣言後1年以内に一時金を渡され、その後ベーシックインカム制度から後に正式な富の分配が成されるでしょう。

これらの個々人に配られる資金は皆さまの本来の生まれた由来を思い出す時間を作るためです。
精神性を高め次の次元に上がってくれることを心から願います。

次に今ワシントンになぜ多くの兵士がいたのか、そしているのか、お話ししましょう。

国会議事堂の最近の写真やホワイトハウスを上空から見られる方は何が起きているのかわかるでしょう。
議事堂の裏の方にはその地下部分を軍隊が掘った形跡が残っています。ブッシュ大統領の時に命じて造らせた地下基地をトランプがホワイトハウスを去ってから掘り出し、ディープステートが今まで行ってきた所業を壊滅させました。

そこにはいまだに多くの子供たちがいて、最後のアメリカにおけるディープステートの悪魔の巣を掘り起こしました。それらの状況をどうしても見てみたいと言ったトランプ氏やメロニア夫人は、途中から涙で最後までそれらの記録映像を観れなかったそうです。同時に怒りに震えていました。

我々の持っているある機械により世界中の地下基地がわかり、それらの一掃作戦は昨年10月には一旦終わっていました。あと残りのわずかの世界中の悍ましいこれらの基地を壊滅させているところです。

アメリカだけで子供の誘拐組織の主要な人間の逮捕は1000人を超えています。

もちろん前回お伝えしたように日本にもありましたが壊滅しています。

我々の最優先はこれらの誘拐され地下に幽閉されていた子供たちをできるだけ助けることです。

ディクラスによりこれらの悍ましい所業が発表されるでしょう。その最後の作戦が終わるまでカウントダウンできる後一步まで来ています。これらに関わった軍の関係者の皆様には感謝しかありません。

さらに現状は地球の殆ど全ての国々がゲサラ法を順守する方向に向かっています。

全能の神は地球全体を光の存在に満たしたいようですので、2月16日にディクラスをする予定であったのを少し移動しました。

もう少しで地球上が愛と光と平和に包まれます。それは初めにお伝えした軍に政権移譲した日から60日以内に発動されます。いよいよ嵐がやってくる時期が近いです。

皆さまの存在が唯一無二の存在であり自分自身が光であることをどうか思い出してください。

地球は宇宙全ての存在が気にかけてくれています。彼らは愛と友情を持って暖かく見守ってくれています。最後まで聴いてくれてありがとうございます。」

【第106弾】光の軍団が闇の集団に負けるはずがないです!!

【第107弾】春3月、トランプ決着の月です!!

【第108弾】春3月、いよいよ都市伝説実現か!?

【第109弾】春3月、緊急放送の内容とは!?

【第110弾】春3月、凄いワシントンメッセージが届きました!!

「石川様、今回はとても短い内容ですが、我々のメッセージを聴いてくれる人々には大切な内容をお伝えします。初めから信じない方、疑う方は聴かない方がよいでしょう。

まず量子コンピュータ・システムは先月完全に稼働しました。これにより不正資金の流れは完全に排除できるようになり、一部のディープステートによる金融支配は終わったことをここにお伝えします。金融は今回の地球解放にあたり最も重要なことですので、これが全てを伝えています。そして細かい日程は軍事作戦上お伝えできませんが、次のようにお話しします。

3月は驚きの事実を理解する月です。4月は平和と光の波動の月です。我々第一期のメンバーは5月までにはそれぞれの元に帰ります。これからは次の世代にバトンタッチされることが決まりました。やっと本来の平和な時代が始まり、来年3月以降の時期に本当の新生地球となるでしょう。

そして宇宙の真の歴史が徐々に明かされ、我々人類や地球上の全ての生き物たちの豊かな時代が始まります。皆さまが愛と平和と光に包まれることを祈り、どうかその日までお元気で。アライアンスより。」

【第111弾】皆様は選ばれし「光の戦士」です!!

【第112弾】更にポジティブな波動を広げましょう!!

石川さんが読み上げている渡辺さんのフェイスブックの投稿は以下になります。

【第113弾】「第1回トランプ祭り」が始まります!!

【第114弾】トランプ祭りin鶴ヶ島/埼玉県

【第115弾】2回目の封筒が明日、開封されます!!

【第116弾】ワシントンメッセージと2回目の開封です!!

読まれていた銀河法典、コブラが2012年に言っているものと同じです。以下に引用いたします。

惑星地球は、この宇宙で闇の勢力の占領下にある最後の惑星です。銀河宇宙で何百万年も繰り広げられていた戦争の、最後の戦場です。

闇の勢力の支配から銀河宇宙が解放されつつあるとき、光の勢力が徐々に形成されていきました。感覚(知覚力)を持つ存在——調和のとれた銀河社会、宇宙社会に向かって——の基本的自由を守るために、急いで軍隊をつくらねばなりません。その軍隊を起源として、光の勢力が生まれたのです。

銀河連合に属する存在が精神的に進化して、アセンデッド・マスターと一つに団結したとき、彼らは内なる法典を見出しました。それは光の存在同士の関係、闇の勢力と占領下にある惑星への関わり方を規定するものです。この法典は銀河法典と呼ばれており、天の川銀河及び他の銀河における連合側のすべての行動は、これを法的基盤としています。

この法典は外からもたらされた厳格な法体系ではなく、光側の全魂が内側に持っている倫理観を法体系にしたものです。すべての光の存在は、自由意志でこの法典を受け入れました。なぜならそれは、彼らの内なる真実を反映させているからです。

私たちは今回、目覚めている普通の人々が理解しやすい形式で、銀河法典を明記します。

第一節：天恵の法 感覚を持つそれぞれの存在は、ポジティブな人生経験に対して不可侵かつ無条件の権利を有する。

第一節を説明するにあたり、私たちは次のことを理解する必要があります。

進歩した銀河社会——闇の勢力の影響や、他の宇宙的異常性の側面から解放されている——では、苦悩と苦痛には何の価値もありません。成長の経験として苦痛、苦難、犠牲を高く評価することは、闇の勢力のプログラミングの一部でした。占領した惑星の住民を、奴隷化しやすくするためです。

解放された宇宙では、感覚を持つすべての存在が、ポジティブな人生を経験することを無条件に保証されています。生けるものはすべてソースと内的に繋がっていますが、その繋がりがそれを保証するのです。そしてアセンデッド・マスターも、それを強く確かなものにしていきます。彼らは、生きとし生けるものがソースに強い憧れを抱くのを助け、生きるために必要なものを供給します。彼らの、物質を操る力が、それを可能にしているのです。人生とは、決してきつい仕事や苦闘などではなく、むしろ歓喜と創造性の旅なのです。第一節のそれぞれの項は、解放された宇宙におけるすべての生命に関する規定になっています。また二度と対立が生じないように、光の存在同士の間わり方も規定しています。各項を説明しましょう。

第一節第一項: 感覚を持つそれぞれの存在は、物質的及び精神的な豊かさを享受する、不可侵かつ無条件の権利を有する。

この項は、解放された宇宙における、全存在のポジティブな人生経験を保証するものです。アセンデッド・マスターは、物質——解放された宇宙から取り戻した物質——を操る力を用いて、生きるための全必需品と、物質的・精神的豊かさ及び美しさを提供します。

第一節第二項: 感覚を持つそれぞれの存在はアセンションすることに対して不可侵かつ無条件の権利を有する。アセンデッド・マスターは、アセンションのためのスピリチュアルなテクノロジーを深く理解しています。この項では、アセンデッド・マスターが、その理解をどのように役立たせるのか、そしてまた、自らの意志でアセンションを選択した存在を、the Electric Fire of redemption（救済の電氣的炎）を用いて、どのように手助けするのかを説明しています。

第一節第三項: 感覚を持つそれぞれの存在は、ソウルファミリー・マンダラにおける自分の位置に応じた割合で、他の存在と統合する、不可侵かつ無条件の権利を有する。

この項は、ソウルファミリー内部の関係を規定する文書になっています。それは対極性の存在（ツインソウル、ソウルメイト）と一つになることを保証しています。そしてまた、発達段階と外部条件には関わりなく、他のすべての存在と協力し合うことを保証しています。

第一節第四項: 感覚を持つそれぞれの存在は、すべての情報を受け取る、不可侵かつ無条件の権利を有する。この項は、すべての存在が自分たちに必要な情報——宇宙という進化の壮大な視野に立って自らの役割を理解するために必要な情報、自ら決断するために必要な情報、成長と福利に必要な情報——をすべて受け取ることを保証するものです。

アセンデッド・マスターや、様々な種族と文明の進化を監督している存在が、この全データを提供します。

第一節第五項: 感覚を持つそれぞれの存在は、自由に対して不可侵かつ無条件の権利を有する。

この項は、全存在が成長及び人生経験の可能性を無制限に有していることを規定しています。解放された宇宙において全存在は肯定的なものしか創造しないので、彼らの自由は決して他者の自由に反することはありません。

第二節: 対立状態にある当事者たちを分かつ法 感覚を持つそれぞれの存在は、他者のネガティブな行為が及ばぬよう分け隔てられて保護される、不可侵かつ無条件の権利を有する。

宇宙には、闇の勢力から解放されていても、いまだに銀河連合に容認されていない区域があります。この節ではそのような区域の条件について規定しています。対立状態にある当事者たちが、互いに害することのないように、光の勢力は常に両者を分け隔てて保護することが求められます。その後、光の勢力は、解決するまで紛争を調停します。この節は、戦争や武力紛争を終わらせるためによく利用されます。

第三節: バランスの法 これまで銀河法典の原則に反して生きること、行為することを選択し、かつまた、銀河法典の原則を新たに受け入れて過去の行為の結果を清算することを拒否し、あるいは、それが不可能な、感覚を持つそれぞれの存在は、セントラルサンに連れて行かれ、基本的元素のエッセンスに組成し直されて、新たに進化のサイクルを始める。

この節は、光の勢力と闇の勢力の間を規定しています。闇の勢力に属していた存在が敗れたとき、彼らには、銀河法典を受け入れ、犯した過ちを正すことに尽くし、今後は良い生き方をするための機会が与えられます。もし彼らが受け入れられない、あるいは、受け入れたくない場合は、彼らはセントラルサンに連れて行かれ、彼らの人格と魂のエッセンスはthe Electric Fireで組成し直されます。彼らは神性のきらめきを携えて、新たな進化のサイクルを始めます。

第四節: 介入の法 銀河連合は、現地の法律に関わりなく、銀河法典が犯されるようなあらゆる状況に介入する、不可侵かつ無条件の権利を有する。

この節は、占領下の惑星に関する、光の勢力の方針を説明しています。銀河連合は、銀河法典が犯されているあらゆる領域、文明、惑星または太陽系において、介入する権利を有しています。この介入について、現地の文明がとっている立場に関わらず、銀河連合には、そうする権利があります。銀河連合は平和的手段を行使して教育と規制にあたる権利を、いつでも有しています。クリティカル・マスに達するまで銀河法典が犯されたなら、銀河連合は武力を行使する権利を有しています。特別な場合は、惑星が闇の勢力に直接占領されている場合です。大抵、闇の勢力は現地住民を人質に取って、光の勢力の進展を阻みます。地球では闇の勢力が、光の勢力の介入を核戦争で脅かしてきました。光の勢力が、いまだにこの惑星を解放していないのは、これが主な理由なのです。(いわゆる「我々は自由意志を尊重するが故に介入せず」ということではありません。「我々は、苦難が続くのをただ見ているだけだ」というのはナンセンスです)。人質が取られている状況では、巧みな交渉力と戦術的なアプローチが常に求められます。このような状況は、今解決されつつあり、惑星地球はもうすぐ解放されます。

第四節第一項: 感覚を持つそれぞれの存在は、必要とあれば銀河連合に頼る、不可侵かつ無条件の権利を有する。また銀河連合は、現地の法律に関わりなく、援助する権利を有する。

この項は、光の勢力が介入して闇の勢力に取られた人質を援助するための法的根拠になっています。光の勢力は、感覚を持つすべての存在の生活環境を支援、改善するために、常にベストを尽くしています。それは地球においても同様です。惑星地球での状況は、わずかながら闇の力が光を上回っていることを示しています。幸い、この状況は今変わりつつあります。

第四節第二項: 銀河連合は、銀河法典を施行し、必要な場合は武力を用いて、銀河法典が犯されている領域を制圧する、不可侵かつ無条件の権利を有する。

この項は、占領された惑星を武力で解放する法的根拠になっています。銀河連合軍は、闇の勢力を代表している者たちを排除するか、排除することを援助し、人質を自由にします。その後、別の連合勢力が現地の住民を指導し、その惑星が連合に受け入れられるように導きます。

おそらく人々の中には、銀河連合には介入する権利がなく、人類は自分たちの問題を自分たちだけで解決する権利があると、感じている人もいでしょう。これは全く真実ではありません。地球のあらゆる場所で起こる多くの戦争と、基本的人権が絶えず侵害されている状況が、人類が自分たちの状況を処理出来ないことを証明しています。ですから、ガイドしてくれる賢明な守護者を受け入れるほうが、ずっと良いことなのです。傀儡を操る現在の黒幕(闇の勢力)は、人類が昔、アトランティス時代に招いた者たちです。連合側は、彼らを入れ替える手助けをすることになりましょう。その後、銀河法典が遂に宇宙に遍く受け入れられる倫理的宇宙法典となり、闇はもはや存在しなくなるでしょう。

【第117弾】昨日に引き続きワシントンメッセージ、凄いです!!

「石川様、昨日は開封してくださりありがとうございました。

本日は昨日の内容をさらに説明します。なお、本来の銀河法典は長いものなのでとてもまとまったお伝えしや
すいものがありましたので引用させていただきました。 智子・ホーベンさんの翻訳の引用ででした。

1999年からギャラクシーアライアンスと共に本格的にネガティブETからの人類解放の戦いは始まりました。
ギャラクシーアライアンスは地球上のあらゆる政府に交信を試みました。もちろん日本政府にも彼らからの
コンタクトはありましたが政府自体が彼らの存在を理解できなかったし理解しようとしませんでした。

それは日本だけでなく世界中のあらゆる政府へのコンタクトを彼らは試みましたがアメリカのあるグループだけ
がコンタクトを成功させたのです。彼らは数人の高い地位の軍人とある組織のメンバーでした。

そしてギャラクシーアライアンスの説明を受け、全てを理解した彼らは地球上にアライアンスのメンバーを集め、
ギャラクシーアライアンスとの共同作業での地球解放が始まったのです。

皆さまがご存じの通り、**ケネディジュニア**はこの時点で命の危険があったので彼を隠したのもアライアンスです。
今後の地球にとって重要な人物を何人かネガティブETの手下であるDSから捕獲しました。

ネガティブETを説明します。ネガティブETは代表的な存在としてアルコン、キメラ、レプティリアンがいます。

彼らの餌は地上の人類のネガティブなエネルギーです。彼らは我々の次元ではなく高次元から我々の
負のエネルギーを得ることにより活動します。彼らはアトランティスの時代から地上の人類とコンタクトを取り
それを人類は受け入れました。それらのネガティブETにとってこの美しい惑星である地球はパラダイスであり
ました。また宇宙で地球以外はギャラクシーアライアンスの光側の勢力が圧倒していたため、この地球を放し
たくなかったのです。

そして2万数千年前にキメラが地球にスカラー電磁フェンスバリアを巡らせポジティブETとのコンタクトを人類は
遮断されました。光の勢力は諦めずに常にコンタクトをあらゆる方法でとり続けました。我々地球で暮らす人類
はいくつかの惑星よりやってきた存在です。そのため色々な人種に分かれています。地球上に初めから
存在した人類はありません。アトランティス文明が崩壊して原始の時代から始めなければならなかったところ
からここまで文明を築くのに数千年かかっています。その間も光側はタイミングを計りながら諦めることはあり
ませんでした。

今、**ギャラクシーアライアンスの地球側との窓口のコンタクトはプレアディス星人が担っています。**

彼らは現在6次元の存在で、最近、アセンションに成功した惑星の方々が我々人類に外見が似ています。
背は2m近くありますが、髪の毛は金髪で肌は白く北欧人にとっても似ています。そのような存在の方々である
ギャラクシーアライアンスは現在進めている地球解放のディクラスやゲサラの実行指示を出すのも彼らです。

これで基本的なことはお伝えしたつもりです。明日はギャラクシーアライアンスの指示は現在ほどのようなもの
になっているのか現状に関してもお伝えします。なぜこのような開示をするのか、それは広く多くの人々に本当
の現状を理解し動いてほしいからです。では次回まで最後まで聴いていただきありがとうございます。あなたが愛と光と
平和に包まれますように。」

【第118弾】3日連続のワシントンメッセージ、ブラボーです!!

「石川様、昨日の内容をさらに進めましょう。 アルコン、キメラ、レプティリアンの話をしましたが、
彼は今まで公表したようなファミリーたちと共に人類を奴隷化していました。

それは現在までの金融システム自体がこれらのファミリーが摂取できるようにシステム化されたことは今までに
説明した通りです。それらは先ほど述べたネガティブETと共に作り上げられ人類は苦痛、不安、妬み、他に
対する怒りなどを作り上げ彼らのエネルギーとなっていました。

ギャラクシーアライアンスと共にアルコン、キメラはほぼ全滅状態となり、**残されたレプティリアンは人間と同化できる能力があり、いまだに存在しています。**これが現在の状況です。

ディクラスについて今までのことを踏まえてお話ししましょう。ディクラスは秘密開示という意味です。今までのDSが行ってきた悪魔の所業を地上の皆様知らしめることが目的です。そしてそれは本来の自分自身の存在がどのようなものか今後どこに向かっていかなければならないのかを理解するプロローグとして存在します。これが開示されなければゲサラは行われません。

ディクラスが行われることにより、本来のそれぞれの存在を理解して初めてゲサラが法として機能します。なぜならゲサラは単なる富の再分配ではなく、高い精神世界に向かって時間を使えること、生活を心配しなくてもよい立場になり、本来の自分に気が付いてほしいという意味が込められた内容なのです。

ですからどこかの国でゲサラが始まったとかの情報は正しくありません。本来のゲサラ法はディクラスの開示後にスタートします。昨日、ディクラスはギャラクシーアライアンスからの指示に従いゴーサインが出ますとお伝えしましたが、我々の知らされていた情報では既に彼らの量子コンピュータではそのディクラス可能な数値に達しています。それらの計算はネガティブETの殆どの排除、いろいろなレベルでの軍事作戦、量子コンピュータシステムを稼働させた現在の状況から既にディクラス可能な状況です。

1月後半には、既に上層部からの指示では、ディクラスを開示する日程の指示が何度も出ていましたが、なぜか見送りされている状況が続いています。

全ての準備が整っている中、我々も見送りされている理由はわかりません。

早くディクラスが開示され、新時代に入れることを祈ります。地上が愛と光と平和で満ちることを祈ります。」

この3月の【第118弾】を最後にして、アースアライアンスからのメッセージは終了いたしました。「アースアライアンスからのメッセージ」と「マシュー君からのメッセージ」は、共通点もありますが、異なる場合もあります。

マシュー君が情報を得ているのは地球で活躍している特殊部隊からです。

『ボランティアは肉体の寿命が1000年以上にもなる宇宙文明社会からやって来ます。

隊員数は数千人で、必要とされるところには世界中に駐在しています。

彼らは、具現化、非物質化、テレポーテーション、アストラル旅行、テレパシーコミュニケーション、スピリットのみで存在するため傍観者には見えない、近くても遠くても他人の考えを“読む”といった生来の能力を保持しています。このような並外れた能力・それは地球の人間に備わっています・によって、これらのボランティアたちが 諜報機関、科学、医学研究所、情報分析、軍隊、政府において特に貴重な存在となることのできるのです。 **僕たちに特に重要なのは、地球上で何が今起きているのかについて、彼らがその情報源になっていることです。』**

アースアライアンスは1999年から23年間、ディープステートの支配を終わらせ、新しい時代をもたらすために、銀河連合の支援を受けながら、アメリカのトランプ大統領とホワイト米軍を主体として、世界の主要国で活動している人々です。

ディクラスはいつ始まるのか？

今年の夏頃(7月か8月)に始まる可能性が高いという、佐野美代子さんからの情報がありました。